

1 趣旨

広く教育論文を募集し、優れた教育実践を行った者を顕彰することにより、教育関係者の意欲喚起を図るとともに、成果の普及を行い、もって本市教育の振興に資する。

2 主催

嘉麻市教育委員会（嘉麻市教育研究所主管）

3 募集部門

(1) 学校教育部門

教科指導、生徒指導、進路指導、部活動指導等に関する課題

(2) 生涯学習部門

社会教育、地域コミュニティづくり、家庭教育、ボランティア活動等に関する課題

(3) 学校経営・運営部門

学校等の経営や運営に関する課題

(4) 教育実践記録部門

学校教育部門と同じ課題

4 応募

(1) 応募資格

- ① 嘉麻市立小・中学校に勤務する職員
- ② 嘉麻市教育委員会の所管する教育機関の職員
但し、教育実践記録部門は教職3年以下の職員のみ

(2) 応募内容

「嘉麻市教育論文」の趣旨に沿った内容の論文は応募できる。ただし次の論文は応募できない。

- ① 県教育センター、大学等での長期研修における研究と同一主題の論文
- ② 学校及び団体の研究内容と同一主題の個人による論文
- ③ 各種論文事業への既応募論文と同一主題の論文

(3) 応募方法

① 趣旨・目次・本文は必ずテンプレートを使用し、併せてA4用紙両面刷りで25ページ以内で作成すること。

また、これ以外の資料の添付は認めない。

② 本文には以下の項目を必ず設定し、これ以外の項目は必要に応じて設定すること。

- ・主題設定の理由
- ・主題の意味
- ・研究の目標
- ・研究の仮説
- ・研究の構想
- ・研究の実際
- ・成果と課題

※ できるだけ2実践以上で検証すること。

※ 成果と課題は数値化して、研究前後の変容を客観的に示すよう努めること。

※ 教育実践記録部門の項目は上記を参考にすること。但し、変更も可能とする。

③ 参考文献の内容を引用する場合はテンプレートを使用し、著書名、編著者名、発行所等その出典を明記すること。

④ テンプレートを使用して作成した応募票を、A4判黒表紙に貼り付け表紙とすること。

⑤ 応募票に所属長〔校長による応募は教育長印〕の署名・押印（職印）を得ること。

(4) 留意事項

- ① 肖像権、著作権等に留意すること。
- ② 従前の教育実践研究で行っていたデジタルコンテンツ及び開発教材の募集は行わない。デジタルコンテンツ及び開発教材を活用した場合、その内容は本文中に示すこと。

(5) 提出先

嘉麻市教育研究所所長宛に提出のこと。

※提出は、紙媒体とする。電子媒体（CD等）については、後日、提出依頼に基づき提出すること。

5 応募締切日

令和4年1月11日（火）午後5時 <厳守>

6 審査

(1) 審査

- ① 別に審査員を決め審査する。
- ② 次の通り入賞者を決める。但し、該当作品がない場合はその限りではない。

(2) 審査規準

- ① 研究の趣旨に価値があるか。（課題性、汎用性）
- ② 研究の構想が合理的で創造性に富むか。（合理性、創造性）
- ③ 研究の実践が着実に積み上げられているか。（恒性、継続性）
- ④ 研究の構想と実践につながりがあるか。（一貫性、論理性）
- ⑤ 明瞭正確でわかりやすい記述であるか。（明瞭性、正確性）

7 表彰

(1) 賞

・最優秀賞・優秀賞・優良賞・佳作賞・奨励賞

(2) 表彰式

① 令和4年2月24日（木）

② 佳作賞以上の作品は、嘉麻市教育研究所「研究紀要」等に全文を収録し、関係機関に配付する。

8 その他

募集要項、応募票、テンプレートは「嘉麻市教育研究所ホームページ」に掲載している。

※ワードで作成すること。